



日野学園だより

44

品川区立小中一貫校 日野学園

校長 青木 経

ホームページアドレス <http://www1.cts.ne.jp/~hinogaku/>

平成22年2月1日

学校評価・授業評価結果から

校長 青木 経

平成21年度の教育活動も残すところ2ヶ月余りとなってしまいました。1月16日(土)の市民科公開講座な
らびに、1月22日から3日間本校で開催されました4校合同作品展にはご来校いただきありがとうございました。市民科公開講座には、5年生以上の保護者の参加が非常に少なく来年度の課題として検討いたしま
す。また、4校合同作品展以外にも、連携校の取り組みは来年度さらに深めていきます。

さて、レーザーポインターの事故につきましてはお騒がせいたしました。7年生の臨時保護者会とPTA
運営委員会において学校側から説明いたしました。改めて不要物の持ち込み禁止を徹底すると共に、学校
の指導体制の見直しを図り事故の再発防止に努めてまいります。

【保護者による学校評価結果について】

保護者の皆様による学校評価は、提出数747枚に上り約77%の回収率でした。各項目別の評価結果は
次のページに掲載してあります。また、文章による回答は65通ありましたが直接お答えできる内容につきま
しては返信させていただきます。

項目別分析結果

- 1, 学校・・・緊急時や不審者等の情報発信について非常に高い評価を頂きました。正しい情報を素早く的確
に今後も発信していきます。反対に低かったのが本校の教育目標の「学力の定着と向上」「よりよい人間
関係の育成」でした。すでに来年度も2つの目標を達成するための手立てを講じる所存です。
- 2, 学習・・・児童生徒の取り組みよりも教師の指導体制の評価が低い結果から、来年度は教師の指導が学
力に結びつくことが明らかになるようにします。また、教室での学習ルールは3学期から特に重視すること
によって、学習の定着を図ります。
- 3, 生活・・・児童生徒は安心して学校生活を送っていることに高い評価が集まりましたが、来年度も引き続
き落ち着いた学習環境を作ることに努め、いじめや不登校の子どもがでないようにします。児童生徒のあ
いさつや適切な言葉づかいについては、来年度の生活指導の課題として取り組みます。
- 4, 家庭・・・保護者の姿勢として、時間を守らせる指導に力を入れていることがわかりましたが、学校生活の
中でも登校時間の厳守やチャイム着席の徹底から時間を守る指導を心がけていきます。家庭学習の習
慣化について高学年の数値が低いことから、一貫校として今後さらに自学自習の態度育成の方策をとっ
ていきます。
- 5, 地域・・・本校の課題であった地域との関わりについては、大幅に改善された結果が出ました。本年度は
地域と一体となった防災訓練を行いました。来年度も地域清掃や地域の行事に子どもたちや教員が積
極的に関わるようにします。
- 6, 環境・・・全ての項目で高い評価を頂きましたが、優れた教育設備を効果的に使用し学習の向上に結び
つけていくことが来年度の課題です。
- 7, PTA・・・ヘルパー制度の活用をさらに拡大することによって、評価の低かった交流行事への参加率も向
上させることが可能であると思います。また、PTAサポーターズのメンバーも多学年から集まってい
ただくようお願いします。
- 8, 特色・・・一貫校の特色についてさらにご理解とご協力を仰ぎながら教育活動を推進してまいります。市
民科や英語の授業の成果について厳しい評価がでましたので具体的な来年度の取り組みについて提示
します。

保護者による学校評価の結果

学校	2.5	2.9	1 学力の定着と向上の取り組みは具体的な成果を上げている
	2.6		2 よりよい人間関係を育成する取り組みは成果を上げている
	2.9		3 校長は学校経営方針の目標・課題を具体的に推進している
	2.9		4 副校長は保護者や地域へ適切に対応している
	2.9		5 教師は一貫校の意義・目的を理解し、使命感をもっている
	3.6		6 緊急時や不審者等の情報をメール等で速やかに発信している
	3.2		7 学校だよりや保護者会等で、必要な情報を知ることができる
	2.8		8 ホームページには必要な情報があり、また適切に更新されている
学習	2.6	2.6	9 教師の指導 - 学年に応じた基礎学力を確実に身に付けさせている
	2.6		10 教師の指導 - 学力定着度調査の結果を生かし、改善を図っている
	2.5		11 検定の推進や進路情報の提供等、適切な進路指導が行われている
	2.8		12 児童生徒は一生懸命学習課題に取り組んでいる
	2.6		13 児童生徒は教室での学習ルールを守っている
生活	2.5	2.7	14 児童生徒は礼儀正しく挨拶ができる
	2.7		15 児童生徒は集団生活に必要なきまりやマナーを守っている
	2.8		16 児童生徒は学校の制服を着こなし、身だしなみに気をつけている
	3.1		17 児童生徒は伸び伸びと学び、安心して学校生活を送っている
	2.4		18 児童生徒は学校生活において適切な言葉使いをしている
	2.8		19 児童生徒は積極的に部活動に参加している
	2.9		20 不慮の事故や事件等に対応して、適切な指導がなされている
家庭	2.6	2.9	21 家庭学習の手引きに基づき、家庭学習を習慣化させている
	3.3		22 保護者として児童生徒に遅刻をさせない等、時間を守らせている
	2.9		23 保護者として日頃の教育活動や児童生徒の活動を理解している
	2.6		24 保護者としてPTAや地域の活動に参加・協力している
地域	3.0	2.9	25 学校は保護者や地域の方が行事等に参加しやすいようにしている
	2.8		26 学校は地域の環境や人材を活用するように工夫している
	2.8		27 地域や町会の行事に教職員が参加したり協力したりしている
	2.8		28 地域や町会の行事に児童生徒が参加したり協力したりしている
環境	3.3	3.1	29 校内が整備され、学習環境が安全に整えられている
	3.0		30 児童生徒による校内清掃が行き届いている
	3.1		31 児童生徒の活動がわかるような掲示物や作品を掲示している
	3.2		32 地域清掃や駅前花壇整備等のボランティア活動は必要である
PTA	2.9	2.6	33 PTAヘルパー制度を通してPTA活動に貢献している
	2.3		34 PTA主催の交流行事に積極的に参加している
特色	2.4	2.7	35 市民科、小学校英語等の授業で、成果を出している
	2.7		36 小中一貫校として、教育活動や行事等で機能的に活動している
	2.8		37 教職員や児童生徒が小中一貫校として誇りや自覚をもっている
	2.9		38 BS活動や運動会・文化祭等の小中の交流活動が必要である
	2.6		39 小中一貫校として、保幼小連携の交流学习することが必要である

【選択肢】

- 4 とてもそう思う
- 3 そう思う
- 2 少しそう思う
- 1 そう思わない

提出数 747

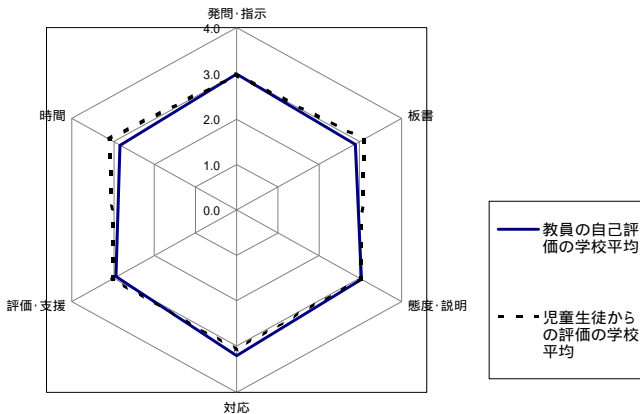
保護者のお声から（一部搭載）

- ・他校ではもっと宿題のプリントを出しているのですが、大丈夫なのかなと思ってしまいます。(1年)
- ・登下校、高学年生徒の交通マナーについて大崎橋の所の横断歩道を使わずに集団で横断している。(2年)
- ・マナー・ルール等の遵守については、全体的に厳しい指導が必要。(3年生)
- ・保護者同士のあいさつが少ないと思います。(4年生)
- ・自主的に学習する時間が増え子どもも自信がついた。(5年生)
- ・月に1回の土曜登校日は不要だと思う。(6年生)
- ・ホームページに大会の記録、受賞など発表して欲しい。(7年生)
- ・先生は学力向上に努力されているが、その熱意に子どもが答えていない。(8年生)
- ・今改めて、小中一貫校に進学させて良かったと思っております。(9年生)
- ・学力に関しては、本人のやる気がない限り成果にはつながらないので、やる気を出させてほしい。(6組)

児童生徒・教員の自己評価による授業評価の結果

		児童生徒の 評価の平均		教員自己評価 の平均	
発問・指示	1 先生の指示や問いかけは、わかりやすい。	3.0	3.0	2.9	3.0
	2 先生は自分たちの発言や反応を大事にしている。	3.0		3.1	
	3 自分の考えや意見を出しやすい授業である。	2.8		2.7	
	4 先生は、みんなが静かになってから説明している。	3.1		3.2	
板書	5 先生の板書はていねいで見やすい。	3.2	3.1	3.2	2.9
	6 授業ノートに書いてあることを見て、授業の振り返りができる。	3.0		3.0	
	7 先生は、色の使い分け、図や線・矢印、写真などを使っている。	3.1		2.6	
	8 先生の筆順は正しく、誤字・脱字がない。	3.1		2.7	
態度・説明	9 先生の声の大きさや、話す速さがちょうどよい。	3.2	3.0	3.1	3.0
	10 先生は、顔の表情や身振り手振りを工夫して話す。	2.9		2.9	
	11 先生は、具体的な例や、身近な話題を交えてわかりやすく説明している。	3.1		3.1	
	12 先生からの励ましや声かけがある。	2.8		3.0	
対応	13 先生は授業を受けるときのルールを指導している。	3.0	3.1	3.2	3.2
	14 先生は、友達の意見に対して、からかったり無視したりする人を注意している。	3.1		3.5	
	15 先生は、質問や要望を無視せずきちんと対応している。	3.1		3.1	
	16 先生は一部の人の意見だけでなく、みんなから意見を聞こうとしている。	3.1		3.0	
評価・支援	17 先生が授業で使った資料やプリントはわかりやすい。	3.1	3.0	2.7	2.9
	18 授業のめあてや目標がつかみやすい。	2.9		2.9	
	19 先生はうなずいたり、ほめたりしながら授業を進めている。	3.0		3.2	
	20 先生の説明やヒントで、わかったことやできるようになる。	3.0		2.9	
時間	21 先生は授業の開始時刻と終了時刻を守っている。	3.1	3.1	2.8	2.8
	22 先生の授業の進む速さはちょうどよい。	3.1		2.6	
	23 先生は、みんなが考えたり書いたりする時間をきちんととってくれる。	3.2		3.1	
	24 先生に質問したり、友だちと教え合ったりする時間がある。	2.9		2.8	

平均	3.0	2.9
----	-----	-----



- 【選択肢】**
- 4 とてもそう思う
 - 3 そう思う
 - 2 少しそう思う
 - 1 そう思わない

授業評価シート結果について

児童生徒たちの評価と教員の自己評価の平均にはあまり差が見られませんが、教員一人ひとりの評価を比較すると評価の高い教員と低い教員とでは、1.8ポイントの差が見られます。また、一人の教員の評価内容を見ると指導の改善項目がはっきりと出ており非常に参考になる資料となりました。評価結果から、3学期の授業で改善しなければならない項目については早速取り組んでいます。来年度は1学期と2学期の2回授業評価を実施する予定です。

3学期教科別重点指導項目について

学校評価や授業評価に基づき、3学期にすべき内容について学年別・教科別の一覧表をホームページでご覧いただくことができます。保護者・児童生徒の皆さんには学年別の内容を学年だより等でお伝えしますが、是非ホームページから日野学園全体の取り組み姿勢をご理解いただきたいと思います。

ここが見所 学習発表会

1年

国語で取り組んでいる音読や劇遊びの成果を発表します。「おむすびころりん」「おばけじぞう」の劇を『おおきなこえではっきりと・きもちをこめて』発表できるように熱心に練習しています。あまり馴染みのない昔話の世界ですが、お話の中に入り込んで楽しんでください。子どもたちが作った大道具や小道具、またおむすびになりきって転がる場面やコミカルなやり取りなど見所満載です。一番小さい学年ですが、堂々と発表する大きな姿をご覧ください。

2年

テーマは「おみこし わっしょい 日野学園まつり」です。元気な2年生のかけ声とともにおみこしが学校中を練り歩きます。お囃子は、一人ひとりが自分で節を考え、選んだ楽器で演奏します。生活科「おもちゃまつり」の学習を生かし、みんなが楽しめるおもちゃのお店を出します。子どもたちによる元気あふれるおまつりを皆さんも楽しんでください。

3年

美しい合唱と迫力のある歌声、臨場感あふれる郡読で「ちいちゃんのかげおくり」と「モチモチの木」の物語を再現します。また、舞台発表終了後、子どもたちは作者の『あまんきみこ』さんと『さいとうりゅうすけ』さんの作品をブックトークやクイズなどで紹介したり、調べたことを発表したりします。発表会場の6階には絵本や子どもたちの作品、手作りカルタや物語すごろくなどを展示します。物語の世界にじっくりと浸ってください。

4年

47都道府県について調べ、発表します。全体発表で紹介した後、13のブロックに分かれてさらに詳しく、自然や気候、観光名所や名産品など、その土地の特色について発表します。聞いてくださる方にきちんと伝わるよう、分かりやすく発表しようと、子どもたちは工夫を重ねて準備を進めています。

子どもたちは表現することが大好きです。そしてそこに「見てくれる」「聞いてくれる」人がいると、相手意識が高まり、より一層伝えようとがんばります。当日は、見守ってもらっている安心感を糧に、どの子も精一杯表現してくれることと期待しています。全学年をご参観いただき、励ましをいただけますようお願いいたします。

2月 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
1 学校公開始 和楽器授業 5年	2	3 特別時程	4	5 和楽器授業 5年	6 土曜登校日 学校公開終	7
8 新入生説明会 1年 14:00~ 7年 15:00~	9	10 遠足8年	11 建国記念の日	12	13 学習発表会 1~4年 (5-9年は休業日)	14
15 1~4年 振替休業日	16	17 避難訓練 職員連絡会	18	19 五反田をきれい にする活動5年	20 品川区小学校音 楽祭	21
22 4校合同研究会	23 学力定着度調査 4・7年	24 校内研究会	25 遠足6組 学年末調査9年	26 学年末調査9年	27	28